

平成23年4月19日
四国地方整備局
土佐国道事務所

一般国道33号仁淀川町名野川法面崩壊の第三者被害防止貢献に係る感謝状授与について

一般国道33号^{あがわ によどがわ}吾川郡仁淀川町で発生した法面崩壊災害において、(株)上岡工務店社員^{よしずみしろう おおたこうせい}善積志朗氏と太田貢正氏は迅速で適切な対応により、第三者被害防止に貢献しました。

一般国道33号高知県吾川郡仁淀川町^{なのかわ}名野川(48k515、事前通行規制区間⑥)にて2月26日10時00分頃発生した法面崩壊で、平成22年度佐川維持工事((株)上岡工務店)の現場代理人である^{おおたこうせい}太田貢正氏と主任技術者である^{よしずみしろう}善積志朗氏は、法面の異常を速やかに道路管理者へ報告するとともに、迅速な対応により崩壊直前に通行止めの措置を講じ、通行車両等道路利用者への被害防止に貢献しました。

また、通行止め解除に当たり24時間体制で応急復旧作業に取り組み、災害発生から26時間という早期の全面通行止め解除に寄与しました。

よって、両名に対し、国土交通省土佐国道事務所より感謝状を授与することとしました。

【感謝状授与式】

- 日時 平成23年4月22日(金) 10:30~11:00
- 場所 高知市江陽町2-2
土佐国道事務所 事務所長室

本施策は、四国圏広域地方計画「NO. 6 防災向上プロジェクト」の取り組みに関連します。

お問い合わせ先 (○主な問い合わせ先)

国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所 電話 088-884-0359(代表)

副所長(管理) ^{とさか けいじ} 登坂 啓二 (内線)205

○管理第一課長 ^{ふじい としふみ} 藤井 智文 (内線)431

■ 崩落の兆候早期発見

地元の維持工事請負業者の現場代理人が国道33号を通行中に、現地で小規模の崩落を発見し、管理者への迅速な連絡及び緊急的措置として通行止めを実施した。



【兆候発見時】 26日 9:20頃



【崩壊後】 26日 10時頃

■ 復旧作業への早期着手

同町内に存在する建設会社であったため、崩壊箇所に素早く重機を搬入し、土砂の撤去作業を開始した。作業にあたっては、地域の建設会社に協力を仰ぐことにより、両側から撤去作業を行い、早期の交通開放に至った。



【高知県側作業状況】



【片側交互通行完了】
27日 12時頃

(参考)

概要

1. 発生日時 2月26日(土) 午前10時00分頃
2. 場所 国道33号 高知県吾川郡仁淀川町名野川(48k515)
3. 崩落規模 幅25m 高さ20m 崩壊土量 約700m³

経過

- | | | |
|----------|--------|------------------|
| 2月26日(土) | 9:20頃 | 法面の異常を発見 |
| | 10:00頃 | 法面崩壊により通行止め |
| | 14:15 | 土砂撤去に着手 |
| | 18:00 | 照明車による夜間作業開始 |
| 2月27日(日) | 6:30 | 土砂撤去作業完了 |
| | 12:00 | 大型土嚢、安全フェンス設置完了 |
| | 12:00 | 片側交互通行による交通解放を開始 |

国道33号(仁淀川町名野川)法面崩壊の応急対策作業状況



【土砂撤去作業(夜間)】



【大型土嚢設置】

